

1. 子供のサッカーは「遊び」であり、それは楽しくなければならない。

子供たちがはじめてピッチで行うサッカー、それはハードワークではなく、遊びであるということを忘れてはならない。

第1印象はとても大切です。すぐに子供たちの生活の一部となるようにしてあげてください。そして何よりも、指導者はその試合の結果ではなく、子供たちがプレーを楽しむ姿に満足してください。

2. 子供のサッカーでもっとも大切なことは、仲間と一緒にプレーすることです。

むかし、私たちは公園や近所の空き地で友人と会い、サッカーをしていました。そこには、楽しさがあつたはずです。現在でもっとも大切なのは、子供たちが仲間と一緒にサッカーをすることなのです。この友情がチームスピリッツを築いていくことになるでしょう。

3. すべての子供に同じ時間プレーさせてください。

ベンチに座っていてうまくなる子供はいませんし、誰もがプレーしているときが楽しいのです。その一方で誰が将来優れた選手になるかわかっている人もいません。なぜなら少年のスターが大人のスターになることはむしろまれなのです。地域のチャンピオンシップはそれ自体が目標ではありません。誰もが同じ時間プレーできるようにしてあげてください。誰もが先発メンバーになれるようにしてあげてください。いろいろなポジションを経験させてあげてください。誰もが可能性を秘めているのです。

4. 子供たちに勝ちと負けの両方を学ばせてください。

子供のサッカーで大切なことは、試合でも練習でも力を均等にすることです。誰もが負けたくないし、かといって2倍の得点で勝っても面白くないはずです。勝ち負けの両方を受け入れることを学ばせてください。大人が負けを受け入れるこ

とができたなら、子供たちも自然に学ぶことができるでしょう。サッカーは誰もが勝ち、そして誰もが負けるスポーツです。勝てば誰もがその勝利を自分のものとして家まで持ち帰り、負ければそれはみんなで分け合えばよいのです。

5. 対外試合よりも、クラブの練習を

一般に、子供のサッカーでは試合よりもクラブの練習のほうが多くあるべきで、チームの練習以外に自分で行う練習がとても大切です。しかし、試合が多すぎるとそうした自主的な練習だけでなく、サッカー以外のスポーツや活動をも妨げてしまいます。

6. 子供のサッカーにはバラエティーに富んだ活動が大切です。

オールラウンドのスポーツ経験は、サッカーのスキル向上に大いに役に立ちます。子供たちには、いくつかのスポーツに参加するように勧めてあげてください。また、それが可能なようにコーディネートしてあげてください。そして練習に一年を通じて加わらない子供でも、チームの中で同様にプレーできるように配慮してあげることが大切です。

7. 子供にとっての楽しいサッカーと一緒に作り上げていきましょう。

子供のサッカーは、またゲームをしたいと思わせるようなポジティブな経験でなくてはなりません。そのような楽しいゲームの中で、グループにおける役割や、身体面の強化を図っていくべきでしょう。大人は、子供の誰もがサッカーを楽しんでいるかどうかを確認してあげましょう。そして指導者は常に手本であることを忘れないでください。子供は真似の天才です。そして、あなたの言ったことではなく、あなたの行いを真似るのです。